

# 賛助会員会報

☆☆ 木 曾 ☆☆ 第116号

平成27年1月19日

長野県の平均寿命は男女とも全国一。これからは人生90年時代。私たちが元気に、「生きがいづくり 健康づくり 仲間づくり そして社会参加活動」に取り組んでいきましょう。

## 謹賀新年 木曾地区賛助会のさらなる飛躍の年に

新しい年を迎え、会員の皆様のご健勝と活動グループの益々のご発展をご祈念申し上げます。本年も賛助会活動へのご支援・ご協力を宜しくお願いいたします。

平成27年(2015年、羊年) 1月

木曾地区賛助会役員一同

## 新年のごあいさつ



木曾地区賛助会長 上田邦男

新年明けましておめでとうございます。

新たな年のはじめにあたり、会員の皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げますとともに、日頃から賛助会にお寄せいただいておりますご支援とご協力に対し、心より感謝申し上げます。

昨年は、大きな災害に見舞われました。夏の南木曾町の土石流災害と秋の御嶽山噴火では多くの尊い命が失われ、さらに11月の神城断層地震と自然災害が続き、傷跡も癒えぬまま26年が幕を閉じ、新しい年にバトンが渡されました。月日の過ぎるのは早いものです。

賛助会も会員皆様のご理解とお力添えにより、今まで過ごしてきました。平成23年の信州型事業仕分けにより、長野県長寿社会開発センターも苦難の道をたどってきましたが、ようやく明るい光が差してきたかに思われます。

昨年は、長野県長寿社会開発センター賛助会員制度にかかる賛助会員意見交換会が、県下4地区に於いて開催されました。中信地区会場には木曾地区から14名の方に参加してもらい、貴重な意見交換会であったと思います。

また、シニアリーダー等養成の場については、今、県が進めている「人生二毛作、生涯現役社会づくり」の理念に呼応した人材養成の場であるとのことで、シニアリーダーの学習の場の実現を期待しています。長野県長寿社会開発センターも今まで以上に努力しています。会員の皆様には、賛助会活動に対する変わらぬご理解ご協力を重ねてお願いし、賛助会の益々の発展と実り多き年となりますことを祈念して、新年のご挨拶といたします。

# 第19回木曾地域高齢者作品展 今年度も盛大に開催される

2014信州ねんりんピック長野県高齢者作品展  
県知事賞・理事長賞の12点も同時展示

レベルの高さ、頑張り示す作品397点!

～最高齢者 男性99歳 女性96歳 来場者538名～

木曾地域高齢者作品展が、昨秋11月11日、12日の2日間、県木曾勤労者福祉センターで開催され、260名の方から397点の出品をいただきました。出品者人数、作品数はともに昨年より大幅に上回りました。(昨年出品者数227、作品数336) 来場者数は、やや、減少しました。(昨年570)

初めて参加して下さった方も多く、今年度も見ごたえのある作品がたくさんありました。出品者、来場者、関係者の皆様方に心より感謝申し上げます。



11日のオープニングセレモニーでは、実行委員長である上田邦男木曾地区賛助会長のあいさつに続き、県議会副議長の村上淳様、町村会代表の田上正男上松町長様からご祝辞をいただき、このあと、村上県議会副議長、上田会長、田上町長様並びに主催者の木曾保健福祉事務所長西垣明子様、郡老人クラブ連絡協議会長柴山勉様5名によるテープカットにより華やかに開催となりました。

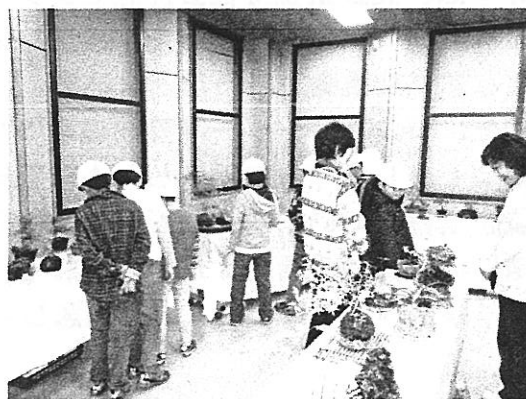
2日間で538名の皆さんに来場いただき、作品を鑑賞していただきました。来場者の皆さんの真剣に作

品を見つめる姿、お互いに交流を深めあう姿が印象的でした。また、今年度も上松小学校の児童(3年生、30名)が担任の先生に引率されて見学に来てくれました。作品展を盛り上げてくれました。

〔参観者の方から寄せられた感想より〕

## ◇感想

- ・年齢を感じさせない力作ぞろいで圧倒された。
- ・楽しみながら制作に打ち込んでいる姿が目につかんだ。



上松小学校3年生の皆さん見学

- ・高齢者の作品は俳句や絵手紙の中味が深く、感銘を受ける。
- ・高齢者の生きがいづくりの一助になっている作品展だと思う。
- ・初めて出品したが、今後益々がんばりたいと意欲がわいた。
- ・おじいちゃんの作品があつて嬉しかった。おばあちゃんの作った手まりがすごい。  
(小学生)



来場者でにぎわう会場

#### ◇来年度への意見・要望として

##### ①時期・開催日数について

- ・同じ時期でよい。(多数)
- ・土日を含めての開催をお願いしたい。

##### ②会場

- ・他町村の会場も検討してほしい。
- ・年ごとに会場を巡回してはどうか。
- ・勤福センターは交通の便が良くて助かる。  
(多数)

##### ③展示方法

- ・展示の仕方がよかった。工夫して飾られていた。
- ・出品票に作者の感想やメッセージがもっと記入されているとよい。

##### ④その他

- ・今後もぜひ続けてほしい。来年の開催も楽しみ(多数)
- ・もっと多くのグループや個人が出品できるよう呼びかけてはどうか。
- ・来年度は20回の節目の年になるので、さらに多くの出品を期待する。

※参観者や実行委員の意見・要望等については、実行委員会で検討し、出された課題についてはできる限り前向きに検討していくことを確認しました。

**情報誌「信州りらく」へ掲載する川柳を募集したところ、6作品を応募していただきました。ありがとうございました。**

(※3作品は「信州りらく」2015 新春号に掲載。それ以外の作品を紹介します。)

**先見えて 共に労る老夫婦** (電車に乗った時、隣に座った老夫婦を見ての作)

**バスの旅 飲んで笑って良く食べて**(よく仲間とバス旅行に出かけるが、その時に感じた時の作)

**いい話 毘ども知らずあとで泣く** (被害にあわないようにしましょう)

#### <編集後記>

新年明けましておめでとうございます。

高齢者作品展は今回も力作が多く、見る人に作者の気持ちが伝わるようです。作品展は私達にとりまして、大きな励みです。新たに新年度に向かって作品作りをしてみえる方もおいでになると思います。多くの方々の出品を期待いたします。

皆様のご健康とご活躍を心より祈念申し上げます。

[会報担当幹事：出口治朗・長谷川昭]

# 賛助会への入会・シニア大学の入学

声掛けで、仲間の輪を広げよう！！

**募  
集**

**長寿社会開発センター木曾地区賛助会 会員**

**長野県シニア大学 木曾学部 学生**

賛助会員の皆さん、お友達やお知り合いの方にすすんで声をかけていただき、木曾地区賛助会への入会およびシニア大学木曾学部への入学をぜひお勧めいただきたいと思います。

シニア大学への入学生が増えることは賛助会員が増えることにもつながっていきます。また、賛助会については、賛助会員増のため、各グループでの非賛助会員の入会も積極的に勧めたいと共、新グループの立ち上げも勧め、仲間の輪を広げていきましょう。

## 賛助会員募集要項

- 1 年齢 制限はありません。
- 2 募集期間 随時 但し、活動支援金の関係で2月～4月に入会することが望ましい。
- 3 会費 入会金1,000円 年会費3,000円 (但し、老大・シニア・シニアリーダー・地域いきいき実践塾卒業・修了生は入会金免除です)
- 4 特典
  - ・「会員証」「会員バッジ(池田満寿夫氏デザイン)」が交付されます。
  - ・情報誌「信州りらく」年4冊が届く。(楽しく、ためになる情報が満載)
  - ・活動するグループには、活動費の助成を支援。(A会員人数に応じて助成。)
  - ・割引サービス(ホテル・温泉・旅行代理店・美術館・映画等約310店)

## シニア大学募集要項

- 1 入学資格 おおむね60歳以上の県内在住者で、学習意欲が旺盛で、積極的に社会参加を目指す方 (定員50名)
- 2 授業料・受講料(年額)  
8,500円 (他に自治会があり会費を徴収します)  
※教材費の一部負担があります。
- 3 学習内容の例  
教養講座「木曾の歴史と文化」 1年移動講座「赤沢美林研修」 2年移動講座(郡内6町村を年度ごと巡回しての講座) 実習講座「調理実習」  
実技講座「盆栽、書道、短歌、俳句、絵手紙、陶芸」 ボランティア実践講座
- 4 修学期間 2か年(年19回)
- 5 教室 木曾合同庁舎
- 6 募集期間 平成27年2月2日(月)～2月27日(金)
- 7 問い合わせ先 最寄りの町村役場・支所 又は木曾保健福祉事務所福祉課(Tel.25-2218)